

令和6年度 第1回「三条市勤労青少年ホーム運営審議会」会議録

令和6年11月15日調製

1 日 時	令和6年10月18日（金） 午後2時開会
2 場 所	三条市勤労青少年ホーム 音楽室兼集会室
3 出席委員	加藤副会長、岡部、相田、金子、高橋、虎谷の各委員
4 欠席委員	小林会長、坂田、斎藤の各委員
5 説明のため の出席者	佐藤館長、吉田事務長、諸橋主任
6 所管課	米持課長、飯塚主任
7 傍聴者	なし
8 報道機関	なし
9 議事内容	(1)ソレイユ三条の事業課題と対応策について (2)令和6年度事業の実施状況について (3)その他
10 会議の経過及びその結果	
加藤副会長	これより令和6年度第1回勤労青少年ホーム運営審議会を開会します。 本日は、小林会長欠席のため私が会議を進行します。 本日の出席者数は6名、欠席者数は3名です。 はじめに、三条市勤労青少年ホームの佐藤館長から挨拶をお願いします。
佐藤館長	皆様にはお忙しい中お集まりいただき誠にありがとうございます。 小林会長が急遽欠席となったことから、加藤副会長に進行をお願いします。 本審議会において、事業の内容や今後の計画などについて皆様から御意見等をいただき、施設運営に生かしていきたいと考えております。 ソレイユ祭も近づいてまいりました。お手元にチラシを配布してありますが、是非、皆様からも御参加いただければと考えております。
加藤副会長	ここで、新しく運営審議委員に委嘱された虎谷委員から自己紹介をお願いします。
虎谷委員	今年度から三条地区勤労青少年福祉推進者連絡協議会の会長を仰せつかっておりますシマト工業で総務を担当の虎谷です。 この会議は、初めてですので皆様の御指導をいただければと考えております。よろしくお願いします。

加藤副会長	続いて、事務局から商工課飯塚主任お願いします。
飯塚主任	今年度から担当することになりました商工課の飯塚と申します。 皆様からの御意見等を事業に活かして行きたいと考えておりますので、よろしくをお願いします。
加藤副会長	これより議事に入ります。 次第4議題(1)ソレイユ三条の事業課題と対応策について及び(2)令和6年度事業の実施状況についてを議題とします。 事務局から説明をお願いします。 なお、事務局の説明の後、委員の皆様お一人お一人から御意見等をいただきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。
吉田事務長	資料により説明
加藤副会長	事業がたくさんありますが、ソレイユ祭をはじめとした事業関係と一般貸出の関係に分けられると思います。登録者の利用状況が前年度に比べて数が減っているのは、ズンバ講座の影響でしょうか。 一方で、一般貸出では数が少し増えている状況になっています。
吉田事務長	副会長が仰るとおり、前期のズンバ講座がなかった分が登録者利用数の減少になっております。また、一般貸出については、本来ズンバ講座で活動される方々が一般利用としてダンスの練習に使用しているもので、これもズンバ講座の影響によるものと見ております。
加藤副会長	それでは、各委員に順次発言を求めます。金子委員からお願いします。
金子委員	感想シートにソレイユ祭の手伝いのことが記載されていますが、どんなことを手伝うのでしょうか。
吉田事務長	ソレイユ祭開催準備から当日の運営までを講座利用やサークル活動参加者から事務分担を決めて従事していただいております。 ソレイユ祭の会場設営も人手が要りますので協力していただいているものです。
相田委員	ソレイユ祭前夜祭について話し合いをしていただき、ありがとうございました。前夜祭がなくなってしまうのは寂しい感じもします。 出演される音楽バンドの皆さんにも意見を聞かれたのでしょうか。 作品展示は、例年どおりだが、ステージ出演で講座関係者が少なくなっているのが気になります。英会話や太極拳の皆さんはどうして出演されなくなったのでしょうか。 それと、感想シートで運営委員会での話が伝達されないというのがありました。とても気になります。

吉田事務長	<p>前夜祭につきましては、出演をお願いしていたバンドの皆さんの了解も得た上で、前夜祭は行わず、その分当日のステージを充実させようということとしたものでございます。</p> <p>ステージ発表については、委員御指摘のとおり事務局も非常に懸念しているところです。英会話については、従来90分の講座であったものが人気の講座であるため、60分二小間としたことで、より多くの方から受講いただけるようになった半面、時短によりステージ発表のための練習時間がなくなったこと、太極拳については受講者が全員入れ替わり、まだ人前で演武する段階にないと講師が判断されたことがそれぞれ今年ステージ発表をしない理由です。</p> <p>委員会での内容伝達がないというのは、事務局でも問題と捉えており、早速直近の運営委員会でそのようなことがないようお願いしたところです。</p>
虎谷委員	<p>勤労青少年ホームは、現状を見ると勤労青少年向けの施設という感じはなく、生涯学習施設に近いと思います。利用者の年齢も高いので施設の在り方について現状を踏まえたものに変更することも考えられてはでしょうか。</p> <p>ソレイユ祭について、ステージ発表者が施設利用者との関係がない団体が多く見受けられます。このような傾向が強くなるとソレイユ祭の開催意義が問われるように思います。</p>
米持課長	<p>前段の質問について、本質的な御質問とっております。生涯学習施設として使われている現状をどう見るかということについては、我々も問題意識を持っているところです。</p> <p>一方で、こういう時代にあってもかなりの数の若年層の方々から御利用いただいているという実態もあります。</p> <p>どこかのタイミングでこの施設の役割を再定義することも必要です。</p> <p>市役所全体の施設の中でこの施設をどう位置付けていくのか、具体的な検討を進めていきたいと考えております。</p>
吉田事務長	<p>展示や体験コーナーについては、講座関係者による出展となっておりますが、ステージ発表については、日本語講座とヒップホップダンスの発表以外はソレイユ利用者とは直接関係がない個人・団体となっております。ソレイユ祭というイベントであることから各種団体等から出演いただき、盛り上げることも必要と考えております。もちろん、ソレイユの講座の英会話や太極拳についても出演要請は行っていきたいと思っております。</p>

加藤副委員長	<p>勤労青少年ホームやソレイユ祭のあり方について再定義をしていくことで、利用者やイベント参加者の理解が得やすくなると思います。</p>
高橋委員	<p>一般貸出が増えた理由はありますか。</p> <p>ソレイユの事業は、講座やサークルの活動と施設の貸出しの二つに大きく分けられると思うが、どちらに重点を置いていますか。</p> <p>広報について、SNS ですが月に1～3回程度の発信頻度です。</p> <p>講座にいつでも申し込みが可能ということであればもっと頻繁に定員までの空き情報を発信して、いつでも状況を確認できるようにしておいた方が良いと思います。</p>
吉田事務長	<p>一般貸出人数の増加については、前期ズンバ講座受講予定者がそのまま貸館利用者として定期的に利用するようになったことが大きく影響していると考えております。</p> <p>重点事業についてですが、ソレイユの主催事業である講座やサークル・サロンに力を入れることはもちろん、貸館による利用料収入も施設を運営する上で貴重な財源になりますので車の両輪と同じようにどちらも重要と考えております。</p> <p>広報については、やりすぎということはない分野だと思います。委員御指摘の講座の空き状況についての情報発信について、早速行っていきたいと思っています。</p>
岡部委員	<p>オンライン講座開催について、検討内容と現在の準備状況をお聞かせください。</p>
吉田事務長	<p>講師と講座開催の際に確認をしているところですが、今のところオンライン講座を希望する講師がいないことから、事務局としてもオンライン講座については何もしていないのが実情です。</p>
加藤副会長	<p>ソレイユまで出かけなくても家で受けられたら便利でいいと考えている方もいるかも知れないので、検討課題としていただきたいと思います。</p>
加藤副会長	<p>議題(3)その他ですが、事務局から何かありますか。</p>
吉田事務長	<p>冒頭館長からお知らせしましたが、今月27日日曜日にソレイユ祭があります。委員の皆様からも少しの時間で構いませんのでどんなものか覗いていただければ幸いです。よろしく願いいたします。</p>
加藤副会長	<p>委員の皆様よろしく願いいたします。</p> <p>その他に何かありますか。</p>
吉田事務長	<p>次回の運営審議会は、来年2月開催の方向で日程を調整しますので、皆様の出席をお願いいたします。</p>

加藤副会長	<p>時期になりましたら調整の上、連絡をお願いします。  他に全体を通して委員の皆様から何かありますか。  (しばらくしてなし)</p>
加藤副会長	<p>他になければこれを持ちまして審議会を閉じたいと思います。  以上で、令和6年度第一回三条市勤労青少年ホーム運営審議会を閉会します。  お疲れ様でした。ありがとうございました。</p>
<p>閉会 午後2時50分</p>	